

病院を受診された患者さまへ

当院では機関長の許可を得て、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名 (研究番号)	Deep Learning Reconstruction (DLR) を使用した CT 画像に関する基礎的検討
当院の研究責任者 (所属)	西江昭弘 (琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学講座 教授)
本研究の目的	本研究の目的は、Deep Learning Reconstruction (DLR) を使用した CT 画像と従来の再構成方法を使用した CT 画像を比較して、血管などの高周波領域や軟部組織などの低コントラスト領域の差異を定量的に評価することです。
他の研究機関および各機関の研究代表者	機関名：キャノンメディカルシステムズ株式会社 住所： 〒212-0015 神奈川県川崎市幸区柳町 70 番 1 号(8 階) 代表：CT 営業部 アドバンスド CT プロモーション担当 森山 和樹 担当：CT 営業部 アプリケーション担当 中野 翔太
研究実施期間	研究機関の長の許可日～ 2025 年 3 月 31 日
調査データ(該当期間)	2020 年 4 月から 2024 年 3 月の期間の情報
研究の方法 (利用する試料・情報等)	●対象となる患者さま DLR を使用して CT 画像を撮影した患者様 ●利用する試料・情報 情報：CT 画像、スライス厚、画質、検査日、撮影機種
試料/情報の機関間の提供および提供方法	本研究はキャノンメディカルシステムズ株式会社より技術的なアドバイスを受けますが、当院の端末で研究分担者と CT 画像の確認を行うのみで、個人を特定できる情報やデータの提供もありません。機関へ情報を提供する場合は、再度倫理委員会へ申請し研究機関の長の許可を得ます。
試料・情報の二次利用	情報の一部が新しい DLR 技術の開発やそのほかの研究に二次利用される可能性があります。倫理審査や別途申請が必要な場合は、必要な手続きをとって利用します。
個人情報の取り扱い	本研究で使用する情報は、個人情報とは関係のない符号または番号を付して匿名化し、放射線診断治療学講座医局で管理します。匿名化に用いる対応表は担当者が保管します。論文作成時、また学会発表時には個人が特定できる情報は一切用いません。

本研究の資金源 (利益相反)	本研究は琉球大学運営交付金により研究を行います。 本研究は琉球大学利益相反審議部会の利益相反手続きに従い、必要事項を 申告し、その審議と承認を得るものとします。
お問い合わせ先	電話：098-895-1162 (内線 2401) 担当者： 金城 優志 (琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学講座 特命助教) 西江昭弘 (琉球大学大学院医学研究科 放射線診断治療学講座 教授)